

9月 温度測定



9月。2学期がはじまりました。夏休みの間に当番を分担してお世話をした結果、緑のカーテンは大きく生長し、4階までとどく大きな緑のカーテンになりました。6年生全員でカーテンの前に並んで記念撮影をしました！

また、緑のカーテンの効果を調べるために放射温度計を使って、温度測定も行いました。





校庭の土の上、日に当たっている花壇の上、日陰になっている花壇の上、葉の表面、葉の裏、自分の頭の上など・・・みんな気になる場所の表面温度を調べてみました。



今年は涼しい日が続きましたが、直接日に当たると、とっても暑い・・・

緑のカーテンの効果調べ

温度チェック

	① 緑のカーテンの内側	② 緑のカーテンのななところ	④ カーテンの外側の葉っぱ
気温	32℃	33℃	
表面温度	[地面の温度] 30℃	[地面の温度] 46℃	29℃

	⑥ 校庭	⑦	⑧	⑨
気温	32.4℃			28℃
表面温度	[地面の温度]			

☆予想しよう

① 緑のカーテンのかけと日なたの気温の差

② 緑のカーテンのかけと日なたの床面の温度の差

★気をつけること

① 放射温度計の使い方

日なたと日かげの地面の表面温度の差が**16℃!**
 日なたと日かげの気温の差が**1℃!**
 気温がたった1℃の差…?と
 思いがちですが、体感温度は
 全然違います!

葉の裏側にいると、涼しさのなかに心地よさを感じることができました。それは緑のカーテンが葉の裏側から水蒸気を出しているのが理由です。これを“蒸散”といいます。実際に緑のカーテンの裏でその心地よさを感じ、授業で習ったことを体感することができました。



緑のカーテンの裏に
 いると、ほっとする…。
 きもちいいなあ～